

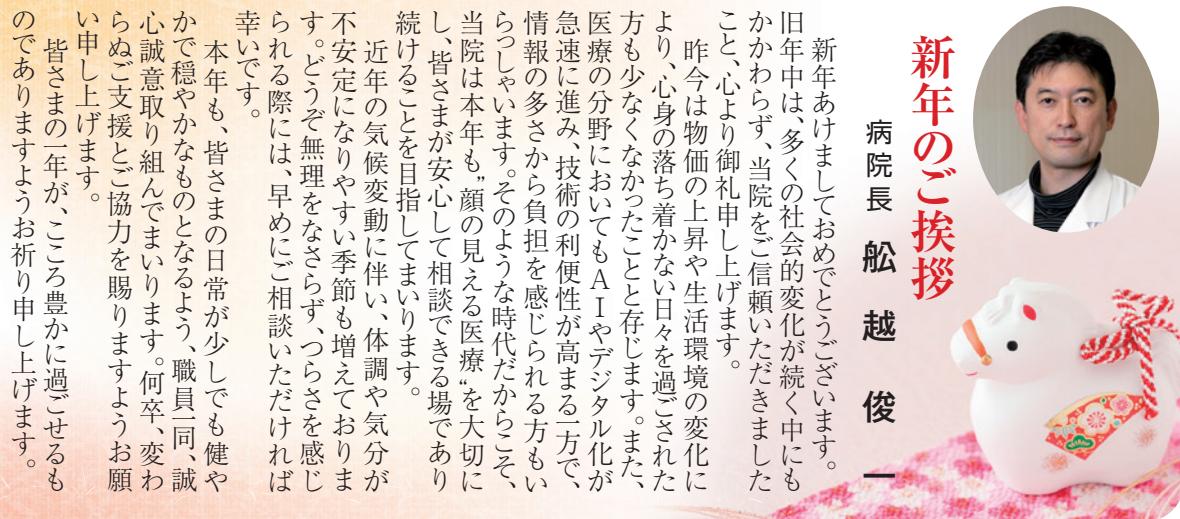
# あがまつやより

## 基本方針

- 患者さまの尊厳を守り、患者さま中心の医療を提供する
- 安全安心とともに患者さまの生活の質にも配慮した環境を提供する
- 高い知識と技術を習得し、自己実現を推進する
- 多職種の連携を深め、できる限り患者さまの自立を支援する
- ありまこうげんグループ全事業とともに地域に貢献する
- 患者さま、ご家族さまからのご意見を尊重し、守秘義務を守り、人権に配慮した医療を提供する

## 基本理念

愛の心で医療・和の心で  
福祉に奉仕を 協力一致を 励む心で  
創意工夫を



## 新年のご挨拶

病院長 舟越俊一



新年あけましておめでとうございます。旧年中は、多くの社会的変化が続く中にもかかわらず、当院をご信頼いただきましたこと、心より御礼申し上げます。今は物価の上昇や生活環境の変化により、心身の落ち着かない日々を過ごされた方も少なくなかつたことと存じます。また、医療の分野においてもAIやデジタル化が急速に進み、技術の利便性が高まる方で、情報の多さから負担を感じられる方もいらっしゃいます。そのような時代だからこそ、当院は本年も「顔の見える医療」を大切にし、皆さまが安心して相談できる場であり続けることを目指してまいります。

近年の気候変動に伴い、体調や気分が不安定になりやすい季節も増えております。どうぞ無理をなさらず、つらさを感じられる際には、早めにご相談いただければ幸いです。

本年も、皆さまの日常生活が少しでも健やかで穏やかなものとなるよう、職員一同、誠心誠意取り組んでまいります。何卒、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆さまの一年が、こころ豊かに過ごせるものでありますようお祈り申し上げます。

## 「2026年、新たな年を迎えました。」

社会医療法人 寿栄会 法人事務局長 丸谷智康

新年明けましておめでとうございます。地元の皆さま、また関係者の皆さまにおかれましては日頃より当法人の運営に対し格別のご理解とご高配を賜り、改めて深く感謝申しあげます。昨年4月より理事長が交代し、病院、老健の管理者も7月に変更となり、昨年度より新体制での運営がスタートいたしました。

その中で近年、「物価高騰」「賃金上昇」「人口減少・少子高齢化」「医療人材不足」といった社会経済構造の変化が急激に進んでいます。こうした変化は、医療・介護業界を含め経営にも大きな圧力をかけ、当法人におきましても昨年は病床数適正化事業に基づき計画をもって検討を図り、1つの病棟の削減を行ない、苦しい運営を余儀なくされています。

しかし、当法人には職員、患者、利用者をはじめ運営に関わられている方々がたくさんおられます。こういった状況の中でも、安心して働きことができ・療養できる環境を提供していくなければなりません。本年は、開設者の思いである理念(下記)の原点に立ち返り、社会医療法人寿栄会 ありまこうげんホスピタルは地域の皆さまから信頼される医療を提供すべく尽力してまいります。

本年が皆さまにとって良い一年となりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 理念

愛の心で医療・福祉に奉仕を

和の心で協力一致を

励む心で創意工夫を

各自が目標を持ち、実現のため仲良く皆さんで協力しあう

努力とは力むことではなく誠を積み重ねることである

生きがいと働きがいを持ち、明るい楽しい協調のある職場や家庭環境を



2026.1  
冬号  
社会医療法人 寿栄会  
ありまこうげん  
ホスピタル

## CVPPPの研修を受けて

AW3病棟 師長 上原 人美



2025年12月20日(木)、医療法人社団東峰会 関西青少年サナトリュームより、中村日出夫先生(看護師長、CVPPPインストラクター)をお招きし、「暴力防止の看護実践～未然に暴力を防止するコミュニケーション～」というテーマでご講義いただきました。関西青少年サナトリュームでは、暴力に関する実態調査を行い、その結果をもとに目標や対策を立案し、実践されています。

当院でも、CVPPPの理念を踏まえ、暴力によって生じる患者さまへのさまざまな不利益を予防し、また受けた不利益を少しでも軽減・解消できるよう支援していく必要性を感じました。一方で、治療にはどうしても苦痛を伴うものがあります。そのため、不快な処置から身を守ろうとして患者さまが暴力的な反応を示すこともあります。すべてを未然に防ぐことは難しいのが現状です。

しかし、「CVPPPの基本構造、精神科における攻撃性の発生機序、暴力を受けやすいスタッフの特徴などを理解し、暴力を予測するための知識を持つこと」「援助者の関わりそのものが攻撃性・暴力のリスク因子となり得ることを忘れずに、日々患者さまと向き合うこと」の重要性を改めて振り返る機会となりました。



## 異文化通信 ~ミャンマーの「名前」について~

B2病棟 師長 上野 要

今回の「異文化通信」では、ミャンマーの方々の“名前”についてご紹介したいと思います。

実はミャンマーの名前には姓(苗字)がなく、すべてが個人の「名前」で構成されていることをご存じでしょうか。たとえば、民主化運動の指導者として知られる「アウン・サン・スー・チー」さんの場合、「アウン」「サン」「スー」「チー」のすべてが一つの名前であり、どれかが姓というわけではありません。そのため、日本のように姓で家族を区別する習慣がなく、結婚しても名前が変わることはできません。

またミャンマーの名前は、生まれた曜日とのつながりが強く、その曜日に対応する文字で名前が始まることが伝統とされているほか、親の名前の一部を子どもの名前に取り入れることもあるそうです。

さらに、日本でいう「キラキラネーム」に近い現象もあり、最近では名前が長くなったり、外来語を取り入れたりする傾向がみられることがあります。

今後も院内誌を通してさまざまな異文化を紹介していければと思います。



# 華道教室を開催しました

地域交流センター センター長 岩井 清司

11月21日(金)17時30分から、「日本の伝統文化に触れる教室」の第5弾、本年最後を飾る「華道教室」が「ふれあいの里『おくっちょ』」で開催されました。受講者は長尾町7名、三田市2名の合計9名でした。

今回の生け花のテーマは「新潮花」。「左右上下にバランスよく空間を作つてお花を生けることにより斬新さを創造する」との意味です。受講者は、与えられたテーマを実現すべく、和気あいあいとした雰囲気の中、講師の懇切丁寧な指導を受けながら真剣な表情で生け花に取り組んでいる姿が多く見られました。

約1時間後、受講者全員の作品が完成しました。講師から出来栄えを讃められ、受講者は楽しいひと時を過ごしました。



## レンジができるかぼちゃの煮物

### 【材料】

- ・かぼちゃ(冷凍可) ..... 300g
- ・こいくちしょうゆ ..... 20cc
- ・さとう ..... 10g
- ・みりん ..... 10cc
- ・だし粉 ..... 2g
- ・水 ..... 160cc



管理栄養士の  
おすすめ簡単レシピ

### 作り方

- ①盛り付けるお皿にかぼちゃの皮を裏にして並べる。
- ②調味料と水を合わせてよく混ぜて①の皿に流し込む。
- ③ラップをしてレンジで10分間電子レンジで温める。
- ④ラップをしたまま10分ほど寝かす。



これからの時期、栄養価の高い食材としてかぼちゃがあります。かぼちゃは甘みが強く、幅広い調理に適した食材のひとつです。

主にβカロテンや食物繊維、ビタミンC・D、カリウムを多く含み、免疫力の向上や便秘解消、むくみ予防に役立つとされています。

また、皮の部分に栄養が多く含まれるため、可能であれば皮ごと調理するとよいといわれています。

## 患者さまの権利

当院職員は、患者さまには以下の権利があることを十分に認識し、これらの権利を最大限に尊重して、日常の診療活動を行います。

1. 人格を尊重される権利
2. 良質で安全な医療を平等に受ける権利
3. 情報を知る権利
4. 自己決定の権利
5. 個人情報の秘密が守られる権利
6. 入院患者さまの通信・面会を自由に行える権利
7. 入院患者さまの退院請求を行う権利及び処遇の改善を求める権利

### 外来担当医表

#### ●診療時間

【精神科・歯科】9時30分～12時30分(受付:9時00分～12時00分)

	月	火	水	木	金	土
精神科	大内 高橋史 水杉	福田 西野	高橋宗 小川理	小川伊 金	清川 芦原 村田	寺西 松井
歯科	山田	—	—	山田 酒谷	—	—

※医師の都合により、変更となる場合がございますので、予めご了承下さい。

※歯科診療は、入院または通院されている患者さまを対象とさせていただいております。

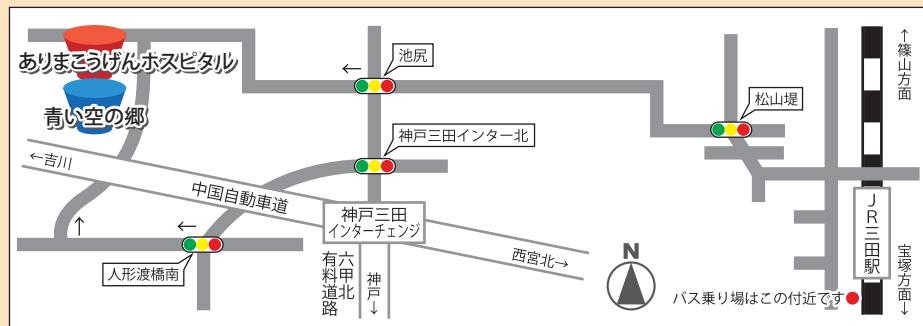
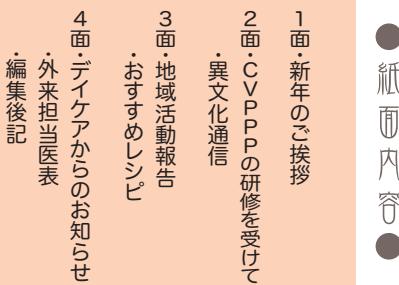
### 編集後記



新しい年を迎え、皆さまの健康と笑顔を願う気持ちを改めて感じました。

今号も、役立つ情報や病院の取り組みをお届けできれば幸いです。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



社会医療法人 寿栄会  
**ありまこうげんホスピタル**  
〒651-1512 神戸市北区長尾町上津 4663-3  
TEL:078-986-1115 / FAX:078-986-1850  
<http://www.arimakougen.or.jp>

●広報誌発行担当 ● 法人本部

次回発行は令和8年4月を予定しております

# 精神科デイケア 『桜の咲く丘』

## お知らせコーナー

2025年10月28日、秋の遠足で加西市にある『兵庫県立フランワーセンター』へ出かけました。行き先は利用者さまと話しあって決め、当日までの期間、「遠足準備グループ」で手分けをして準備を進めました。

迎えた当日、天候にも恵まれ、すっきりとした秋空のもと、皆でバスに乗って出発しました。まずは大事な腹ごしらえ。サービスエリアでは、持参したお弁当を食べ方など様々でした。また、お土産

を買ったり、限定のソフトクリーミュを味わったりと思い思いに過ごしました。



そして目的地に到着。入場してすぐ、ダリアの花が出迎えてくれました。温室には珍しい植物が咲き、花の大さや美しさを分かち合いました。ながら撮影スポット

## デイケア秋の遠足のご報告

「お天気も良く、お花もきれいです。楽しそうだな」と思って撮影したりして楽しめました」などの感想が聞かれ、素敵な一日となりました。

●お車の場合

★六甲北有料道路、又は中国自動車道からお越しの場合は…

・信号「神戸三田インター北」を北（直進）→0.6km→信号「池尻」を西（左折）1.8kmです。  
・信号「神戸三田インター北」を西（左折）→0.6km→信号「人形渡橋南」を西（右折）→1.3kmを（右折）0.5kmです。

●電車の場合

JR・神戸電鉄をご利用の方は『三田駅』下車、無料送迎バスをご利用下さい。



日本医療機能評価機構認定病院